

# 重伝建の「まちの駅」テーマ

## 県立大生が建築模型展

津山 県立大（総 同市材木町の空き地  
社市窪木）で 1180平方メートルに延べ  
建築を学ぶ2 床面積1500平方メ  
年生26人が、国重要伝 以下の施設を建てると  
統的建造物群保存地区 の設定で縮尺100分  
（重伝建）の津山市城 の1の模型を1人1点  
東、城西地区をつなぐ 出品。9月に空き地を  
新たな交流施設「まち 含む一帯を散策して構  
の駅」を題材に制作し 想を膨らませ、約2カ  
た建築模型の作品展が 月で仕上げた。

21日、同市川崎のポー 「ふらっと回廊」と  
トアート&デザイン津 題した作品は施設を壁  
山で始まった。24日ま の代わりに柱で囲い、  
どこからでも入れるよ

る公園機能も果たす。  
「古い町並みに新し  
く建てる意味を持たせ  
るのが難しかった」と  
新谷勇紀さん(20)。中  
の町家を思わせる外装  
村叡秀さん(19)は「模  
型の見て行ってみたい  
味を楽しめるカルチャ  
ー教室を備える。吹き  
抜けの芝生広場は子ど  
も連れが安心して遊べ  
れしい」と話す。

間を提供する。重伝建  
の町家を思わせる外装  
村叡秀さん(19)は「模  
型の見て行ってみたい  
味を楽しめるカルチャ  
ー教室を備える。吹き  
抜けの芝生広場は子ど  
も連れが安心して遊べ  
れしい」と話す。

午前10時〜午後6時  
(最終日は同4時ま  
で)。(内田貴大)



県立大生が手がけた建築模型が並ぶ会場

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。